



平成24年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年9月2日

上場会社名 クックパッド株式会社
 コード番号 2193 URL <http://info.cookpad.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 佐野 陽光
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役 管理部長 (氏名) 成松 淳

TEL 03 (6408) 6143

四半期報告書提出予定日 平成23年9月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年4月期第1四半期の業績(平成23年5月1日～平成23年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-----|------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年4月期第1四半期 | 844 | 15.3 | 386 | △1.9 | 360 | △7.5 | 201 | △4.1 |
| 23年4月期第1四半期 | 732 | 75.6 | 394 | 120.5 | 389 | 133.4 | 209 | 128.2 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年4月期第1四半期 | 12.46 | 12.19 |
| 23年4月期第1四半期 | 13.04 | 12.71 |

平成23年1月1日付で株式1株につき2株の株式分割を行っておりますが、前期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | |
|-------------|-------|---|-------|---|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年4月期第1四半期 | 4,051 | | 3,649 | | | 90.1 |
| 23年4月期 | 4,508 | | 3,479 | | | 77.2 |

(参考) 自己資本 24年4月期第1四半期 3,648百万円 23年4月期 3,479百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 合計 |
|------------|--------|--------|--------|------|-----|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 円 銭 | |
| 23年4月期 | — | 0.00 | — | 2.00 | 円 銭 | 2.00 |
| 24年4月期 | — | | | | | |
| 24年4月期(予想) | | 0.00 | — | — | | — |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年4月期の業績予想(平成23年5月1日～平成24年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 1,730 | 11.9 | 761 | △12.0 | 736 | △14.1 | 405 | △11.9 | 25.07 |
| 通期 | 4,000 | 22.6 | 1,872 | 15.1 | 1,822 | 14.3 | 1,002 | 18.2 | 62.04 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|--------------|--------|--------------|
| 24年4月期1Q | 16,150,800 株 | 23年4月期 | 16,150,800 株 |
|----------|--------------|--------|--------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|----------|-------|--------|-------|
| 24年4月期1Q | 604 株 | 23年4月期 | 604 株 |
|----------|-------|--------|-------|

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 24年4月期1Q | 16,150,196 株 | 23年4月期1Q | 16,090,830 株 |
|----------|--------------|----------|--------------|

平成23年1月1日付で株式1株につき2株の株式分割を行っておりますが、前期首に当該株式分割が行われたと仮定し、23年4月期第1四半期の期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点におきましては、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(株式分割についてのご注意)

当社は、平成22年7月1日付及び平成23年1月1日付でそれぞれ株式1株につき2株の株式分割を行っております。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報（その他）に関する事項 | 3 |
| 会計方針の変更・会計上の見積もりの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 5 |
| 第1四半期累計期間 | 5 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 6 |
| (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 6 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災による物理的な被害や、その後の電力不足及び放射性物質の影響により、企業活動や個人消費が低調となりました。また、急速な為替変動やデフレ状況等も継続しており、わが国経済を取り巻く環境は依然として先行き不透明な状況となっております。

一方で、わが国のインターネット利用状況は、スマートフォンや多機能端末等の普及が始まったことで、日常生活におけるインターネットの影響力がより一層高まっております。国内携帯電話市場では、2011年1月から3月の国内携帯電話出荷台数に占めるスマートフォン出荷台数の割合が44.9%まで上昇しており、スマートフォンの出荷台数が大幅に増加しております。特にAndroid搭載のスマートフォン端末が急拡大しており、iPhone出荷台数の約3倍の規模となりました（IDC Japan株式会社調べ）。

このような経営環境の下、当社では、毎日の献立を決定するプラットフォームとしての位置づけを確立するため、事業の基盤である「クックパッド」及び「モバれび」のサービス開発・運営に注力してまいりました。ウェブ上で展開している「クックパッド」の月間利用者数は平成23年7月時点で1,115万人（前年同月比18.1%増）と堅調に推移しており、主婦を中心とした献立の決定者が毎日の料理で利用するサービスとなっております。また、利用者がより楽しくレシピを投稿できるようサービス改善を続けており、平成23年6月には累計投稿レシピ数が100万品を突破して、料理が楽しみになる多様なレシピの中から利用者のニーズに合致した献立が決まるサービスへ進化を続けています。

また、引き続きモバイルサービスの強化に取り組んでおり、急拡大を続けるAndroid端末向けサービスを中心としたスマートフォン向けサービスの強化に努めてまいりました。当社サービスは日常の生活動線上で利用されているため、日常生活の多様なシーンでインターネットの利用が可能なスマートフォンとの相性が非常に良く、順調に利用者数が増加しております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は844百万円（前年同期比15.3%増）、営業利益は386百万円（前年同期比1.9%減）、経常利益は360百万円（前年同期比7.5%減）、四半期純利益は201百万円（前年同期比4.1%減）となりました。

当社は単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。事業部門ごとの取組みは以下の通りであります。

① 会員事業部門

当事業部門におきましては、スマートフォン向けサービスを中心としたモバイルサービス強化に注力しております。

多くの利用者から評価を受けているiPhoneアプリにつきましては、5月に250万ダウンロードを突破しており、その後も安定してダウンロード数が増加しております。また、平成23年1月に本格的に展開を始めたAndroid端末向けサービスについても、端末特性に合わせた利便性を考慮してサービス改善を続けた結果、Androidアプリのダウンロード数が100万ダウンロードを超え、iPhoneアプリを上回るペースで利用者が増加しております。

さらに、スマートフォンにおけるプレミアムサービスの課金方法についても、平成23年6月からAndroid端末向けサービスにおいて携帯キャリア課金がスタートしたことで、スマートフォンからのプレミアムサービス登録者数が順調に増加しております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は542百万円（前年同期比51.1%増）となりました。

② マーケティング支援事業部門

当事業部門の主要顧客である食品・飲料業界におきましては、東日本大震災によって一部のメーカーが生産拠点に直接的な被害を受けており、直接的被害が少なかったメーカーにつきましても、原材料・資材の調達に支障が生じる等、一時的に商品供給力が低下しました。このような状況を受け、多くのメーカーが広告や店頭での販売促進を自粛する傾向が強まり、当第1四半期累計期間においては、既存顧客に対する新規案件の提案を十分に行えなかったことから、顧客単価が減少しました。一方で、7月以降の受注環境が回復基調となったこと等により、震災影響を見込んで策定しておりました当初計画を上回る結果となっております。

震災による一時的な影響が顕在化しているものの、生活者視点のメニュー提案や使い方の提案など、価格よりも価値を訴求する需要拡大策に対する食品・飲料メーカーからの関心は高まっているため、今後もレシピマーケティングの浸透が続いていくものと考えております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は222百万円（前年同期比16.4%減）となりました。

③ 広告事業部門

当事業部門におきましても、マーケティング支援事業部門と同様に、主要顧客である食品・飲料メーカーが広告出稿を抑制したことによる影響を受け、顧客数が減少しております。

しかしながら、当社サービスの月間利用者数及び月間ページビュー数の増加傾向が続いており、毎日の献立を決定するプラットフォームとしての位置づけを確立しつつあることから、安定成長が続いていくものと見込んでおります。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は79百万円（前年同期比25.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

前事業年度末から当第1四半期会計期間末までの財政状態の主な変動は以下の通りであります。

資産につきましては、流動資産が4,290百万円から3,838百万円に、固定資産が218百万円から213百万円に減少いたしました。これらの主な要因は、流動資産につきましては主に法人税等の納付による現金及び預金の減少によるものであり、固定資産については減価償却を実施したためであります。

負債及び純資産につきましては、流動負債が1,029百万円から402百万円に減少した一方で利益剰余金が1,864百万円から2,033百万円に増加いたしました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におきましては、東日本大震災の影響により顧客の広告出稿及び販売促進に関する動向が不透明な中、売上高、営業利益、経常利益及び四半期純利益全てが計画を上回る結果となりました。

第2四半期会計期間以降につきましても、足下の受注動向及び有料会員数の推移等から順調に推移すると見込んでおりますが、現時点では平成23年6月10日に発表した業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積もりの変更・修正再表示

(1 株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用)

当第1四半期会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日）を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

なお、これによる影響はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成23年4月30日) | 当第1四半期会計期間 (平成23年7月31日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,439,884 | 3,030,990 |
| 受取手形及び売掛金 | 771,986 | 764,613 |
| 繰延税金資産 | 73,243 | 32,013 |
| その他 | 7,871 | 13,885 |
| 貸倒引当金 | △2,692 | △3,197 |
| 流動資産合計 | 4,290,293 | 3,838,306 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 58,957 | 60,018 |
| 減価償却累計額 | △45,035 | △48,622 |
| 建物(純額) | 13,921 | 11,396 |
| 工具、器具及び備品 | 150,525 | 156,881 |
| 減価償却累計額 | △124,053 | △128,126 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 26,472 | 28,754 |
| 有形固定資産合計 | 40,393 | 40,150 |
| 無形固定資産 | 4,189 | 6,294 |
| 投資その他の資産 | | |
| 関係会社株式 | 45,725 | 45,725 |
| 差入保証金 | 72,356 | 71,084 |
| 繰延税金資産 | 69,321 | 65,624 |
| 投資損失引当金 | △13,847 | △15,856 |
| 投資その他の資産合計 | 173,556 | 166,578 |
| 固定資産合計 | 218,138 | 213,023 |
| 資産合計 | 4,508,432 | 4,051,329 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 8,530 | 5,108 |
| 未払金 | 364,931 | 225,482 |
| 未払法人税等 | 554,990 | 117,168 |
| 未払消費税等 | 59,849 | 31,162 |
| その他 | 40,707 | 23,244 |
| 流動負債合計 | 1,029,008 | 402,166 |
| 負債合計 | 1,029,008 | 402,166 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 808,470 | 808,470 |
| 資本剰余金 | 807,895 | 807,895 |
| 利益剰余金 | 1,864,244 | 2,033,287 |
| 自己株式 | △1,185 | △1,185 |
| 株主資本合計 | 3,479,423 | 3,648,467 |
| 新株予約権 | — | 695 |
| 純資産合計 | 3,479,423 | 3,649,163 |
| 負債純資産合計 | 4,508,432 | 4,051,329 |

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期累計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年7月31日) | 当第1四半期累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年7月31日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 732,603 | 844,977 |
| 売上原価 | 10,659 | 6,974 |
| 売上総利益 | 721,943 | 838,002 |
| 販売費及び一般管理費 | 327,810 | 451,425 |
| 営業利益 | 394,132 | 386,577 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 231 | 57 |
| その他 | 478 | 179 |
| 営業外収益合計 | 709 | 236 |
| 営業外費用 | | |
| 為替差損 | 68 | 24,621 |
| 投資損失引当金繰入額 | 5,577 | 2,009 |
| その他 | 2 | — |
| 営業外費用合計 | 5,648 | 26,630 |
| 経常利益 | 389,194 | 360,183 |
| 特別損失 | | |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 4,717 | — |
| 特別損失合計 | 4,717 | — |
| 税引前四半期純利益 | 384,476 | 360,183 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 172,512 | 113,912 |
| 法人税等調整額 | 2,096 | 44,926 |
| 法人税等合計 | 174,608 | 158,839 |
| 四半期純利益 | 209,868 | 201,344 |

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。